

キヤラメルボックス 2017 グリーティングシアター VOL.4

光

の 帝国

原作 **恩田陸**

『大きな引き出し』
集英社 光の帝国所収

脚本・演出 **成井豊十真柴あずき**



2017.10.15 日 **ハートフルホール**
[豊川市御津文化会館]

●開演●13:00 / 開場●12:30
●開演●18:00 / 開場●17:30

全席指定

| 入場料 | 一般 4,000円 (当日券4,500円) U24 24歳以下 1,000円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※U24:公演当日、年齢確認のできるものを必ずご提示ください。(学生証、免許証など)

前売発売日 平成29年7月23日 日 午前 9:00~

主催●豊川市 / 後援●豊川市教育委員会・(公社)豊川文化協会・豊川市文化のまちづくり委員会
問合せ先●豊川市市民部文化振興課(豊川市文化会館内) ☎442-0841 豊川市代田町1-20-4 ☎(0533)84-8411【火曜休館】(火曜日が祝日の場合は翌日休館)

光の帝国



数年前、紙問屋の社長さんと話していた時に「記録媒体として何がらばん優れているか」という話になった。社長さんは和紙に墨で書いたものと即答した。なぜならば、歴史が既にそのことを証明しているから。確かに、初めてワープロとワービィーデスクが登場した時は、これがこれからのスタンダードになると思っただけなのに、その寿命は短く、たかだか二、三十年くらいに過ぎない。めまぐるしく記録媒体が現われては消えていった。しかも、それらに書き込んだデータは予想以上に劣化のスピードが速く、いつ消えても不思議ではないのだそうだ。おまけに読み出す機械と電力がなければ、中に何の情報が入っているのかすら分からない。だとすれば、世界から文明が消滅した未来、やはり常野一族の末裔がつかつて人類の取つてきた方法通り、こんなデジタル技術の時代などなかったかのように、人々の記憶を伝えつづけているのかもね、と思う今日このごろなのである。

恩田 陸

豊川公演

2017.10.15 日 ハートフルホール ①開演●13:00/開場●12:30
[豊川市御津文化会館] ②開演●18:00/開場●17:30 全席指定

|入場料| 一般 4,000円 (当日券4,500円) ※未就学児のご入場はご遠慮ください。
U24 24歳以下 1,000円 ※U24:公演当日、年齢確認のできるものを必ずご提示ください。(学生証、免許証など)
※託児を行いますので、ご希望の方は、9月29日までに文化会館へお申込ください。(13:00の回のみ)

平成29年7月23日 日 午前9:00~
※プリオインフォメーションカウンター、チケットぴあは午前10時発売
※7月23日13:00から電話でのご予約や郵送でのご購入も承ります。(プリオ・ぴあを除く)
※前売券完売の場合、当日券の販売はありません。
※発売日のご購入者が多数の場合、チケットのご購入は一回につきお一人様2枚までとさせていただきます。

前売券売日

前売場所

ハートフルホール ☎(0533)76-3720(〒441-0321 豊川市御津町広石日暮146)
豊川市文化会館 ☎(0533)84-8411(〒442-0841 豊川市代田町1-20-4)
ウィンディアホール ☎(0533)88-8010(〒441-0292 豊川市赤坂町松本250)
フロイデンホール ☎(0533)78-3000(〒441-0105 豊川市伊奈町新屋97-2)
桜ヶ丘ミュージアム ☎(0533)85-3775(〒442-0064 豊川市桜ヶ丘町79-2)
プリオインフォメーションカウンター ☎(0533)89-3000(午前10時より販売)
チケットぴあ Pコード 459-640



主催●豊川市
後援●豊川市教育委員会・(公社)豊川文化協会・豊川市文化のまちづくり委員会
問合せ先●豊川市市民部文化振興課(豊川市文化会館内)
〒442-0841 豊川市代田町1-20-4 ☎(0533)84-8411【火曜休館】(火曜日が祝日の場合は翌日休館)

東京	10/4(水)・5(木)	シアター1010(北千住)	広島	10/19(木)	はつかいち文化ホール さくらびあ 大ホール
東京	10/7(土)・8(日)	たましんRISURUホール 大ホール(立川)	鳥取	10/22(日)	鳥取市民会館 大ホール
埼玉	10/12(木)	秩父宮記念市民会館 大ホールフォレスト	大阪	10/27(金)~29(日)	サンケイホールブリーゼ
愛知	10/15(日)	豊川市御津文化会館 ハートフルホール	埼玉	11/3(金・祝)	所沢市民文化センター ミュース マーキーホール
大阪	10/17(火)	阪南市立文化センター サラダホール 大ホール	新潟	11/5(日)	りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館 劇場

※駐車場に限りがありますので公共交通機関、又は乗り合わせでお越しください

原作 恩田陸 『大きな引き出し』(集英社「光の帝国」所収) 脚本演出 成井豊 + 真柴あずき
キャスト 関根翔太 森めぐみ 鍛冶本大樹 小林春世 毛塚陽介 金城あさみ 竹鼻優太
ゲスト 原口健太郎 劇団戯童 家納ジユンコ

STAGE STAFF 美術 秋山光洋 照明 勝本英志 振付 川崎悦子 BEATRICK STUDIO
衣装 赤穂美咲 ヘアメイク 山本成栄 小道具 高庄優子 演出補 水谷友香梨 舞台監督 土居三郎
PRODUCE STAFF 製作総指揮 加藤昌史 プロデューサー 仲村和生 宣伝美術 徳永健 トラウドボックス 宣伝写真 原哲也 Tokyo Otaku Mode
宣伝メイク 黒田はるな 舞台写真 伊東和則 サポーター スタッフ 運営 ROM シニアリング 企画製作 ネビュラプロジェクト



今回のグリーティングシアターは、『光の帝国』です。この作品は、恩田陸さんの連作短編集『光の帝国』(集英社文庫)に収録されている『大きな引き出し』を舞台化したもので、初演は2009年。今回は8年ぶり、2回目の上演になります。初演は上演時間が60分の短編演劇でしたが、今回はこれを90・120分の長編に作り直します。主人公の「春田光紀」は関根翔太。入団5年目にして、ついに主役に挑戦です。ゲストに原口健太郎さんと家納ジユンさんをお招きして、全く新しいキャストで、新しい『光の帝国』に挑みます。ご来場を心よりお待ちしております。

成井豊

ストーリー

小学4年生の春田光紀には、読んだものを「しまろう」力があった。古事記も枕草子も平家物語も、一度読んだだけで完璧に暗記できる。実は、光紀の高親も、姉の記述者も、同じ能力を持っていた。記述者は中学1年生で、近頃はシエイクスピアの原文を「しまろう」に凝っている。10月、光紀は学校から帰る途中、一人の老人が道端に倒れるのを目撃する。慌てて駆け寄り、老人の肩を支えると、様々な映像がトシと流れ込んできた。それは、老人の七十年に及ぶ、人生の記憶だった。